

一般社団法人 日本病院会 会長 相澤 孝夫
公益社団法人 全日本病院協会 会長 猪口 雄二
一般社団法人 日本医療法人協会 会長 加納 繁照

病院経営の危機的状況に対する救済措置・財政支援の要望

記

- 日本病院会、全日本病院協会、日本医療法人協会の 3 病院団体は、診療報酬改定や、我が国の経済状況が医療機関に与える影響を調査・検証し、会員病院の運営に資すると共に、次回改定に向けて医療政策が改善する資料として発信していくことを目的として合同で調査を行っている。ここに中間結果(速報値)を取りまとめたので報告する。
- 3 病院団体による 2024 年度病院経営定期調査の中間報告(速報値)により、**病院の経営状況が急速に悪化している**ことが明らかとなった。
- 医業損益の前年同月比較(2023 年 6 月/2024 年 6 月)では**減収・減益**となっており、極めて厳しい経営状況が明らかとなった。
- 病院は深刻な経営不振の状況に陥っており、このままでは地域医療に少なからず影響が出る恐れが高い。国民の生命を守るためにも、**特例的な救済措置・財政支援**を求める。